



HOSPITALITY

SATISFACTION

PARTNERSHIP

INNOVATION

TASK

LIFE

病院・診療所のみなさまへ

城陽江尻病院だより 2023 年 7 月号

- 内科の診療体制について
- 新人看護師教育における新たな工夫
ほか

病院・診療所のみなさまへ

いつも当院をご利用くださり、誠にありがとうございます。新型コロナウイルス感染症が 5 類に移行されて 3 か月ほど経過いたしました。世間ではさまざまな緩和が行われ、だいぶ日常が戻ってきたように感じます。一方、医療機関では、新型コロナの検査や予防接種、陽性者や濃厚接触者の外来・入院対応、面会制限など、まだ負担や制限が大きい状況が続いています。引き続き、皆さまと手を取り合い、協力して地域医療を支えていければと考えておりますので、どうぞ今後とも宜しく願いいたします。当院の広報紙『城陽江尻病院だより』ですが、2023 年 7 月号ができあがりしました。今号の特集は、「内科の診療体制について」と「新人看護師教育における新たな工夫」となっております。ご一読いただければ幸いです。

内科の診療体制について

当院は 157 床の中小病院で、地域のかかりつけ病院として日々奮闘しております。この「地域のかかりつけ病院」という役割をきちんと果たすための土台は、内科診療にあると考えています。そこで今回は、当院の内科診療の体制についてお伝えいたします。

常勤内科医は 5 名です。全員、一般内科の診療も担いますが、専門が糖尿病・人工透析・循環器内科・消化器内科・呼吸器内科と分かれており、お互いの専門を生かしながら協力し合って診療を行っています。また、多数の非常勤内科医にお越しいただき、一般内科外来や特殊外来、健診を支えてもらっています。

診療内容ですが、風邪や肺炎といった一般的な内科疾患、糖尿病や高血圧、高脂血症といった生活習慣病の診療を幅広く行っています。特に糖尿病については、診察・検査・治療だけでなく、糖尿病教育入院や外来糖尿病教室も行うなど、力を入れております。(図 1、2)

- 糖尿病についての総論の講義（医師＆看護師）
- 糖尿病の合併症や足病変の講義（看護師）
- 食事療法の講義（管理栄養士）
- 運動療法の講義（理学療法士）
- 糖尿病薬の講義（薬剤師）
- 自己血糖測定体験と、検査の講義（検査技師）
- まとめと討論（スタッフ一同）

図 1：糖尿病教育入院の主な内容



図 2：コロナ禍前の外来糖尿病教室の風景。バイキングを活用した学習を行ったりしていました。現在休止中。

また、透析療法に詳しい医師が豊富で、たくさんの透析患者さまの診療を行っているのが大きな特徴です。透析サテライトである光寿会クリニックと合わせて、維持透析を年間 3400 回ほど行っており、新規の透析導入も多数行っております。



図 3：病院の透析室



図 4：透析サテライトの光寿会クリニック

このほか、消化器領域については、上部内視鏡検査を年間 1100 件ほど、下部内視鏡検査を年間 340 件ほど行っております（治療含む）。2022 年度からは呼吸器内科専門医が常勤医に加わり、呼吸器内視鏡検査を行えるようになりました。

「地域のかかりつけ病院」という役割をきちんと果たすことに加え、「市内・県内有数の特色・得意分野をもっている」という病院を目指し、日々精進しておりますので、遠慮なくご相談・ご紹介いただけましたら幸いです。今後ともどうぞ宜しくお願いいたします。

新人看護師教育における新たな工夫

新型コロナウイルス感染症は、看護師の教育現場に大きな影響を与えました。新人看護師は、従来の臨地実習が十分に行えず、リアリティ不足やコミュニケーション不足に不安を感じながらの入職となりました。教育する側は、コロナ対応の影響で人員的な制限が課せられました。このような中でも工夫を行い、効果を実感できた取り組みが 3 つありましたので、ご紹介させていただきます。

ひとつめは、指導のポイントを明記したポスターを作り、詰所と休憩室に掲示したことです（図 1）。これによって、教育する側全体の意識が変わり、教育の水準が上がったように感じられました。



図 1：指導のポイントを明記したポスター

ふたつめは、新人看護師の学習ファイルを「看護技術項目用」「日々の振り返り用」「自己学習用」の用途別に分けたことです。これによって、学習したことが整理されたり、学習の進捗状況が把握しやすくなったりし、教育する側が従来よりも深く関われるようになりました。令和 3 年度に下がってしまった看護技術自立項目ですが、取り組みのおかげか改善を認めました（図 2）。

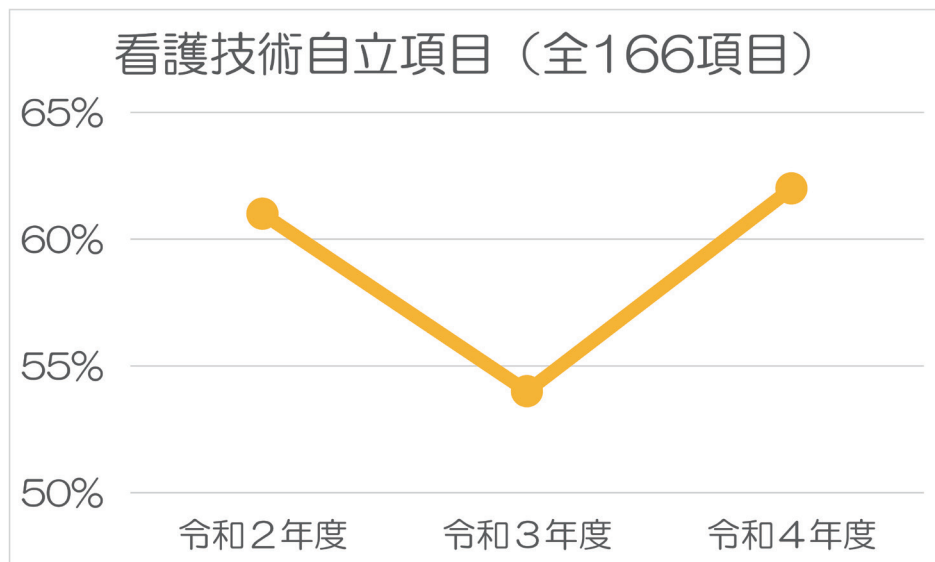


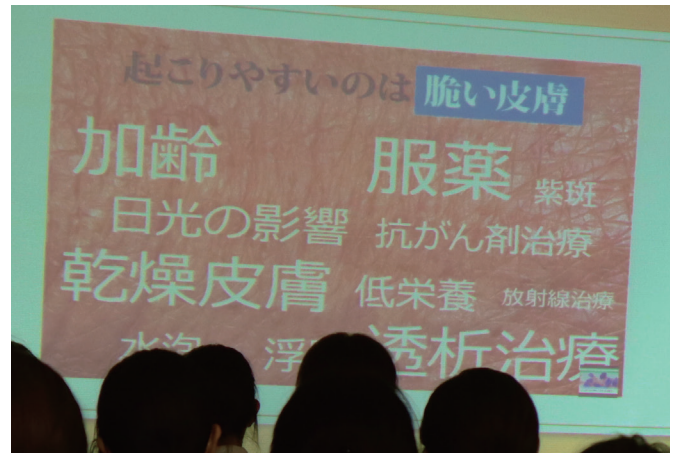
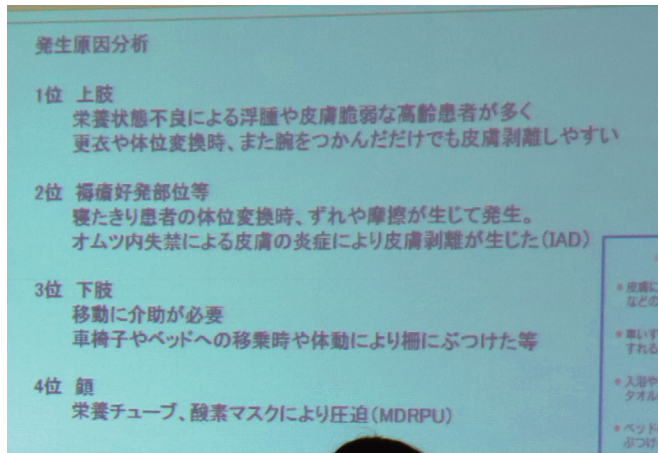
図2：新人看護師が自立達成になった看護技術項目の割合

みつつめは、従来の「プリセプター＆月替わり教育担当制」から「プリセプター＆日替わり教育担当制」に変更したことです。プリセプターあるいは日替わり教育担当者が、新人看護師のデイパートナーとなり、なるべく同じ部屋の患者さまを受け持ち、1日の行動を共にするようにしました。これによって、職場学習を機能させる3要素である「業務支援」「内省支援」「精神支援」が満たされ、新人看護師の成長を後押ししたように感じられました。また、教育する側は新人看護師の成長する姿を目の当たりにすることができ、達成感を得ることができました。

コロナ禍に新たに始めた取り組みを通して、次のようなことを強く感じました。それは、「状況の変化に応じて教育方法をアップデートしたりカスタマイズしたりすることで、今の新人に適した教育を実践すると同時に、教育する側も育つことが大切である」ということです。すなわち、「共育」を実践していかなければならないということです。今後も「共育」を強く意識して取り組んでいきたいと思えます。



栄養管理全体研修



2023 年 6 月 13 日、栄養管理全体研修を行いました。今回は、「スキントアについて知識を深める」をテーマに看護師が講義しました。当院におけるスキントアの件数や好発部位、原因などの分析結果を知ることができ、予防や発生時の対応について理解が深まりました。

消防訓練、七夕飾り



(写真左) 2023 年 6 月 21 日消防訓練を行いました。災害時に適切な対応ができるよう、年に 2 回行っております。また、火災だけでなく水害に対しての訓練も行っています。

(写真右) 2023 年 7 月 10 日、療養病棟で七夕会を行いました。皆で歌ったり、魚釣りゲームをしたりして楽しい時間を過ごしました。短冊に書かれた皆さまの願いごとが叶いますように！

患者さまのご予約方法

入院・転院のご依頼
外来診療のご依頼
上部・下部消化管内視鏡のご依頼

➡ 079-225-1231（地域連携課）にお電話ください。
担当医と調整の上、予約を入れさせていただきます。

CT・MRI・超音波・骨密度・マンモグラフィーのご依頼

➡ 079-225-1231（放射線課）にお電話ください。

※ 受付時間は 8:30 ～ 19:00 となっております（日曜、祝日を除く）。

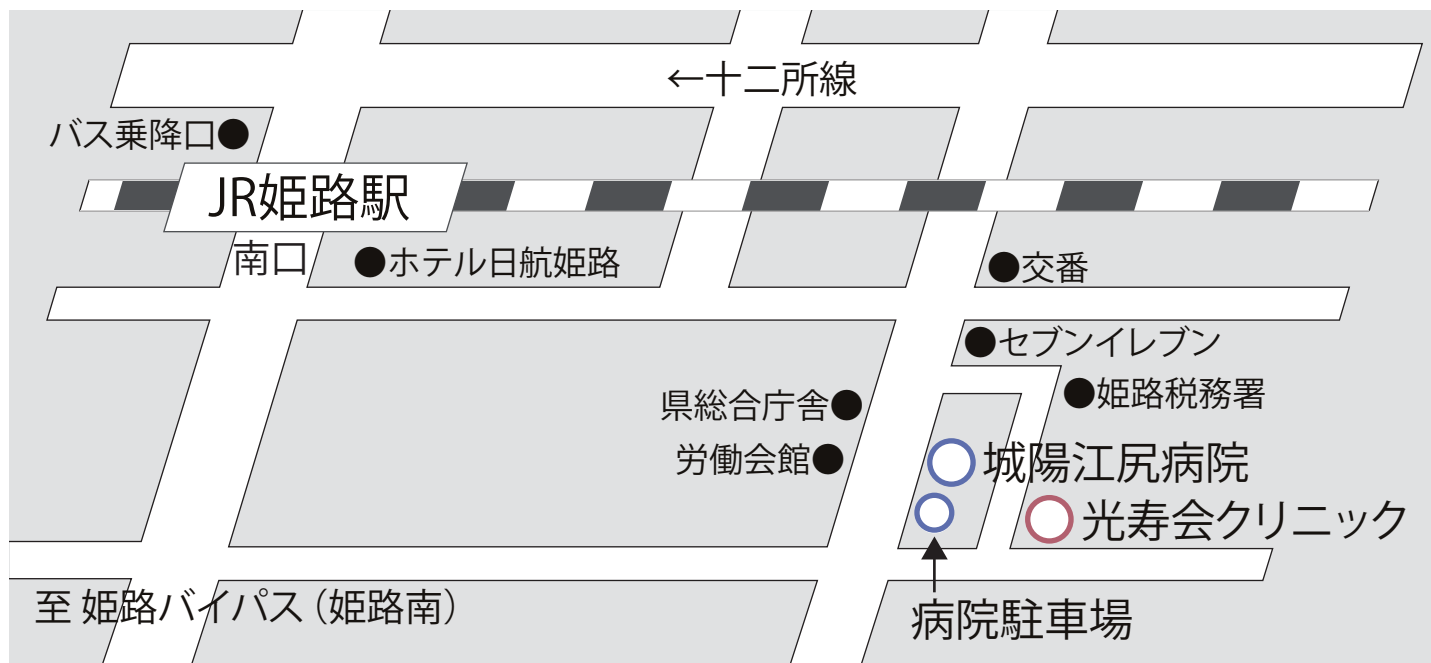
※ そのほかのお問い合わせは 079-225-1231（地域連携課）にお電話ください。

ご予約後の流れ

患者さまに、以下のものをご持参いただくようお願いください。

貴院からの診療情報提供書（紹介状）
（CT・MRI をご依頼の場合は所見用紙）
健康保険証
当院受診歴のある方は、当院の診察券
（必要に応じて）貴院での血液検査結果、投薬情報

患者さまに、来院当日は1階総合受付にお越しいただくようお願いください。
スタッフがご案内いたします。



EJIRI HOSPITAL
城陽江尻病院

〒670-0947 兵庫県姫路市北条1丁目279

ホームページ：www.ejirihospital.or.jp

代表 Tel：079-225-1231

Fax：079-222-0154

連携担当：大久保・竹内・濱野・中尾・
飯田・小野井